

第 7 1 回 北海道高等学校ワープロ競技大会 兼 第 7 3 回 全国高等学校ワープロ競技大会北海道予選 大会要項

- 1 主催 北海道高等学校長協会商業部会
公益財団法人 全国商業高等学校協会
- 2 後援 北海道産業教育振興会
北海道教育委員会
- 3 期日 令和 8 年 6 月 1 7 日(水)～1 8 日(木)
- 4 会場 ホテル ライフォート札幌
〒064-0810 札幌市中央区南 1 0 条西 1 丁目 中島公園前
TEL 011-521-5211 FAX 011-521-5215
- 5 運営 北海道帯広南商業高等学校
〒080-2471 帯広市西 2 1 条南 5 丁目 3 6 番地 1
TEL 0155-34-5852 FAX 0155-34-5875
- 6 日程 6 月 1 7 日(水) 12:30 受付(～13:30)
機械搬入設置・練習時間(～16:45)
14:00 専門委員会
14:30 進行手順全体確認(～15:30)
15:40 顧問会議
16:20 開会式
17:00 参加校完全退去
6 月 1 8 日(木) 8:00 開場・オーダー変更受付(～8:20)・練習時間(～9:00)
9:20 競技開始
15:00 成績発表・表彰式並びに閉会式 (終了予定時刻15:30)
- 7 参加資格 全国商業高等学校長協会の会員校在籍生徒であることとする。
ただし、ワープロに関する業務に 6 ヶ月以上従事した経験のある者の参加は認めない。
- 8 競技部門 日本語ワープロ部門とする。
- 9 競技種目 (1) 団体競技 上位 3 名の合計点を得点とする。
(2) 個人競技
- 10 参加基準 (1) 団体競技は同一校、3～9 名の選手で編成すること。
(2) 団体競技出場者は個人競技出場者を兼ね、補欠選手 1 名の参加を認める。
(3) 団体競技出場者は団体競技、個人競技の両方にエントリーするものとする。
(4) 同一校 1～2 名の参加の場合は個人競技のエントリーとする。
(5) マネージャー 1 名の参加を認める。(選手としての登録はできない)
- 11 高等学校統合に伴う参加については、全国高等学校ワープロ競技大会出場校に準じ、下記のとおりとする。
(1) 個人参加については、従来どおり会員校ごととする。
(2) 団体出場については、統合校が完成するまでの期間においては、次の①または②によるものとする。
① 統合校が同一の校長である場合は、1 会員校であるので、従来どおり 1 団体とする。
ただし、同一校長ではあるが、統合により新たに開校した高校と統合前の高校が併存し、それぞれが独立した校名それぞれが会費を納入した場合は②の扱いとする。
② 統合校の校長がそれぞれ異なる校長である場合は、それぞれが会員であれば団体出場ができる。ただし、各校長が認めた場合に限り、合同チームを認める。
③ 全日制・定時制併設校は同一校として出場できるが、全日制・定時制それぞれ単独校のチームとして出場することもできる。
- 12 機械システム (1) 機械システムの形態、パソコンの機種は問わないが、文字の入力はキーボードに限る(その他の操作でマウスを使うことはできる)。ワープロ専用機や親指シフト・新 J I S キーボードは使用できない。
(2) キーボードの配列の方式は、J I S 配列のものに限る。なお、キーキャップをはずすなどの改造・改変は認めない。また、キー配列を変更するソフトの使用は禁止とする。
(3) 会場内に搬入するシステムは、本体・プリンタ(レーザープリンタは使用禁止)とも 1 校につき 3 機種(3 台)までと、原稿台、延長コード(必要に応じて)とする。ただし、キーボードは 1 0 面まで持ち込んでよい。また、控室にキーボードを持ち込んでよい。
(4) 機械システムの輸送、搬入搬出および据付けは、すべて出場校の責任において行う。
(5) 前日の搬入は、午後 2 時 1 5 分までに完了すること。なお、搬入開始時刻は 12:30 とする。
(6) 3 回目の競技終了後速やかに搬出する。
(7) 文字列の先頭の数文字を入力すると、自動的に以前の変換候補を表示できる機能(※)を持つ日本語入力システムを使用する場合は、その機能をオフにして競技すること。
※ T a b キーを押して強制的に以前の変換候補を表示する機能を含む。
- 13 競技方法 (1) 団体・個人とも速度競技で制限時間は一人 1 0 分とする。
(2) 入力の際に使用できる日本語入力ソフトウェアは、Microsoft I M E もしくは A T O K に限る。
バージョンは問わない。
(3) ストレートコピー方式とする。
(4) 原稿は明朝体フォントを用いる。
(5) ヘッダーに「出場順」「登録番号」「選手氏名」を左寄せで入力する。
(6) フッターは、中央にページ番号を出力できるようにする。
(7) 競技回数は 3 回とする。
※ 学習機能については、全国大会と同様に特別な制限をしない。
- 14 問題程度 (1) 問題は全商ビジネス文書実務検定試験 1 級程度の内容で、問題用紙は A 4 版縦とする。
(2) 問題用紙は、全国大会に準拠して天ノり問題用紙とする。

- 15 答案用紙 印刷用紙はA4版縦とする。
- 16 審査基準 原則として全商ビジネス文書実務検定試験基準による。ただし、1エラーにつき10字減とする。
- 17 失 格 (1) 総エラー数が30以上の場合は失格(純字数 0)とする。
 (2) 競技の円滑な進行を妨げると判断されるトラブルが発生した場合は失格とする。
 ① 明らかに本人のエラーにより印刷できない場合
 ② 競技中に機械が故障した場合
 ③ その他、競技委員が競技の円滑な進行が妨げられると判断した場合
 いずれの場合も、10分を限度として失格の判断をください。
 (3) 問題文の一部または全部を記憶媒体に保存させたまま、次の競技者にその媒体を引き継いだ場合、その団体を失格とする。
 (4) 「12 機械システム」の規定に反した場合、その個人および団体を失格とする。
 (5) 携帯電話の競技場内での取扱については、競技委員長の指示に従い、指示に従わない選手は失格とする。
- 18 入賞表彰 団体優勝杯(持ち回り)を授与する。
 また、前年度優勝校にレプリカを授与する。
 (1) 団体競技 1位1校 2位2校 3位3校
 (2) 個人競技 1位1名 2位2名 3位3名 佳良5名
 (3) 正 確 賞 総字数が1,200字以上でエラーが0の者
 ※ 成績順位は、①純字数の多い人(チーム) ②エラーの少ない人(チーム)の順により上位を決定する。
- 19 負担金 団体競技出場校1校につき4,000円
- 20 参加料 1名につき1,000円とする。(補欠選手・マネージャーは不要)
- 21 参加申込 (1) 参加校は、北海道高等学校長協会商業部会のHPから、エクセルファイルの「ワープロ大会申込データ(参加申込書・オーダー用紙・参加料金計算書)」をダウンロードし、必要事項を入力の上、運営事務局宛にメールで送信してください。
 [ダウンロード手順]
 北海道高等学校長協会商業部会 → ダウンロード
 →第71回北海道高等学校ワープロ競技大会申込書式(令和8年度)→参加申込書(Excel形式)
 (北海道高等学校長協会商業部会)
<http://www.syogyobukai.hokkaido-c.ed.jp/>
 (運営事務局メール返信先)
hokkaidowp@nansho.ed.jp (今年度から変更しました)
 なお、期日に遅れた申込及び申込後の登録選手の変更は一切認めない。
 また、オーダーの変更は当日(8:00~8:20)とする。
- (2) 負担金・参加料は、ダウンロードした参加料金計算書でご確認のうえ、下記の口座へ5月15日(金)までにご入金をお願いします。
 なお、宿泊は幹旋致しませんので各校で手配をお願いします。
 <口座名、口座番号>
 振込先銀行名 帯広信用金庫 支店名 開西 支店
 預金の種類 普通預金 店番号 031
 口座番号 0302086
 口座名(受取人) 北海道高等学校長協会 商業部会 ワープロ専門部
 代表 千葉佳貴
- (3) 申 込 先
 北海道帯広南商業高等学校ワープロ専門部事務局(担当 浪岡 利光)
 〒080-2471 帯広市西21条南5丁目36番地1
 TEL 0155-34-5852 FAX 0155-34-5875
- (4) 申込締切 令和8年5月8日(金)必着のこと。
- 22 そ の 他 (1) 機械の搬入 時間厳守のこと。
 (事前に宅配業者を通じて搬送する場合は、段ボール箱毎に学校名と個口をA4版以上の用紙に記入し貼付すること。また、会場である「ライフオート札幌」への配達は、6月17日(水)午前中に指定のこと。)
- (2) 持込台数 3台とする。(本体1台につきプリンタ1台)レーザープリンタは持ち込みを禁止する。
 なお、予備機1台の持ち込みを認める。
- (3) 使用机 幅150cm×奥行90cm×高さ70cm
 椅子は高さ43cmで、高さの調整はできません。
- (4) 携行品 黒ボールペン、ステープラー、原稿台、練習問題(機械に1セット)
- (5) 全国大会 令和8年7月28日(火) 会 場 東京都立産業貿易センター 台東館・台東区民会館
 住 所 〒111-0033 東京都台東区花川戸2-6-5
 出場資格 団体上位1校を全国大会出場校として推薦する。
 団体出場校以外で個人成績優秀者は2名まで個人参加として推薦する。ただし、全国商業高等学校長協会の会員校であること。
- (6) 競技上配慮が必要な選手が出場する場合は、申込の際に事務局までご連絡ください。
- (7) オーダー用紙の記入について、競技参加者の人数が3名の場合は第1回目から第3回目までそれぞれ1名、4名の場合は第1回目2名、第2回目と第3回目を1名、5名の場合は第1回目と第2回目を2名、第3回目を1名、6名の場合は第1回目、第2回目と第3回目を2名、7名の場合は第1回目3名、第2回目と第3回目を2名、8名の場合は第1回目と第2回目を3名、第3回目を2名で記入してください。
- (8) 顧問の先生には、大会当日、競技委員・審査委員又は運営委員として委嘱致します。ご了承ください。
- (9) 事前に競技参加者に省入力・予測入力機能のオフ設定、ログインやプリンタの設定方法をご指導くださいますようお願いいたします。